

6月議会 一般質問

- ①職員の採用状況、離職数
- ②事業の選択と集中
- ③「検討する」のその後について質問しました！



詳しくはホームページでも
ご覧いただけます

1 職員の採用状況、 離職数

全国的に公務員の採用難、離職者増が問題となっていますが、本市の影響は甚大です。以前は何十倍もの倍率で狭き門だった採用倍率がR5年度に4.21倍にまで落ち、今後定員を割る可能性も出てきました。自己都合の離職者数はR4年度に16人で過去10年で最多。若年層の割合が増加しているということで、まちの中核を担う会社にとって、ゆゆしき事態です。

離職者の増加では、人事評価制度を機能させること、そのためには職員全体のアンケート調査も必要だと要望しました。

採用は根深いですが、本市はまちの魅力を外へ発信する「シティプロモーション」が希薄です。採用に限らず、Uターン、移住促進も同様のこと。癒しの自然、レジャーも多彩で、都会とは対局の豊かな暮らしが実現できる地域の魅力を強くPRしてほしい。

部署横断での取り組みを要望しました。

2 事業の 選択と集中

財政状況が極めて厳しい本市では、R5年度に行財政改革方針を定め、R9年度の基金枯渇の回避に向けて総力戦ですが、効果を生むことに苦心しています。

今回の質問では、「事業の選択と集中」を実現するためには、総合計画を効果的に機能させること、そのためには、政策間に優先順位をつけ、予算措置を行うことなど、重要な点を答弁で確認することができました。

R8年度からの新総合計画は、今年から2年が策定期間です。私も、総合計画審議会の委員であるため、将来の持続可能な館山を支える実効性のある計画にするために力を尽くしたいと思います。

3 「検討する」の その後

公の議会の場で、議員の質問に対し、「検討する」としたまま進捗の報告もないことを議題としました。

すぐに答えは出ませんが、議会改革の一環で、回答を義務化している自治体もあります。公で質問したことに關しては、公で回答してもらえるように要望しました。議員全体に関わることで、今後議論を深めていきたいと思っています。



長須賀祭礼が7月20、21日の2日間で行われました。炎天下でしたが、壮年会はじめ地区の皆様のご尽力により盛大に執り行われましたこと、心からお慶び申し上げます。

私は壮年会として昨年に続きまだ2回目の参加ですが、祭りの力、組織力に圧倒された数週間。老若男女が地域のために心一つにする営みは、有事の際にも機能する顔の見えるコミュニティづくり、住民自治の鑑だと思います。



5月に初開催し、好評だったため継続します。

スマホに防災アプリや市の公式LINEをいれるサロンです。人数に限りがあるため各回5人までの事前予約制とさせていただきます。

お気軽にご連絡ください。

開催日：8月18日（日）

9月18日（水）

10月6日（日）

時間：10:00～12:00

対象：長須賀に住む方

場所：長須賀中央ホール

持ち物：普段使いのスマホ